雨の中659人が参加

――敬老会――

お年寄りの敬愛と長寿をお祝いする敬老会が9月15日に行われました。雨にもかかわらず会場の体育館には早朝からお年寄りの姿が見え、この日は659人の参加がありました。

式では、町長から「今の日本の繁栄は、皆様方の努力の賜物です。これからも豊かな知識と経験をもって素晴しい人生を送ってください」と挨拶、その後長寿の方に記念品の贈呈があり、まだまだ若いみなさんに会場から大きな拍手が贈られました。続いて日吉小3年の内藤彩子さん、白浜小3年の仲村道江さんから敬老作文の発表がありました。

午後からは、マジック、似顔絵漫談に参加、歌謡ショーでは「花笠音頭」を一緒に口ずさみ手拍子したりの演芸ショーとなりました。

結婚50周年　鵜沢清治・マサエさん（篠原）

❀今日は最高の日です。助け合ってここまで来ました。苦労かけたので1日でも一緒に長生きしたい。

結婚50周年代表の越川貞司さん夫婦

さわやか高原で過ごす旅

ハイキング

今回は子供たちも参加のにぎやかな旅

猛暑の千葉を後にして、長野県霧ヶ峰高原にて、8月21・22日に夏のハイキングを行いました。夏休みのため子供連れでの参加が多くなごやかなウォークとなりました。車山高原からリフトで出発し、八島湿原を目指しました。すばらしい景色のはずが、霧のため視界不良、さすが霧ヶ峰高原でした。2日目は、青空が顔をだし、参加者を迎えてくれました。

猛暑で水についての研究課題も並ぶ

八匝科学工夫作品展

夏休み中に取り組んだ研究成果を発表し合う「小中学校科学工夫作品展」が、9月3・4日の2日間町民会館を会場に開かれ、親子連れでにぎわいました。

会場には工作や研究記録、標本など所狭しと展示されていました。今年は猛暑の関係で水不足についての研究記録が目立ち、出生率やゴミ問題、家族旅行記などもありました。子供たちは動くおもちゃに感心をもち、実際に動かして見ながら作品をのぞきこんでいました。

なお、町内の児童・生徒14点が入賞しました。

主な入賞作品（県展へ）

東陽小2年　石川雄大くん「たからさがし」

日吉小4年　伊藤友樹くん「遊園地」

中学1年　藤井真人くん「風向計」

熱心に見る親子

先生刈れたよー

東陽小

5月6日に、5年生55人の手で植えた苗も、夏の陽光をいっぱいに浴びて、すくすくと育ちました。

9月5日、古屋の水須貞さん、越川輝男さん、林繁樹さん、若梅弘さんのご指導を受けて、みごとに実った稲を刈りました。どの子も初めてのことで、最初は慣れない手つきでしたが、貴重な体験をすることができました。

稲って重いですネ

穂先の重みで豊作を確認

米コメ体験稲刈りツアーのみなさんは、9月11日に台の田植えをした田んぼに集まり倒れている稲を見て驚いていました。「実が入っているから倒れているんですよ」の言葉に安心しながら稲刈りを楽しみました。「鎌をすべらせるように、引いてはいけません」とJAそうさの勝股組合長、青年部の指導を受け作業に入りました。「稲がこんなに重いものとは思わなかった」と豊作を実感していました。

通信員　伊藤洋代（尾垂五区）

雨にも負けずGB

八日市場警察署管内交通安全GB親善大会

秋の全国交通安全運動の事前行事として、9月16日文化の森公園芝生広場で、八日市場警察署、八日市場交通安全協会、八匝交通安全協会対策協議会主催による、八日市場警察署管内交通安全ゲートボール親善大会が行われました。

大会も佳境に入ったところ突然の雨となってしまいましたが、雨にも負けず、日頃のパワーを見せてくれました。

成績は次の通りです。

1位　光條会（光町）
2位　宝米（光町）
3位　川向（八日市場市）

光町チーム頑張りました